

林学特別実験（8単位）

担当者氏名 宮林茂幸・中村幸人・武生雅明・上原巖・菅原泉・今富裕樹・小林純・大林宏也・佐藤孝吉・矢口行雄・江口文陽・福永健司

◆学習・教育目標

森林の保全・育成・活用と、林産物の高度有効利用を図り、自然循環型の社会形成と人類の持続的発展に役立てる研究・教育を行なう。その教育目標のために森林環境保全、森林資源生産、森林資源利用、森林分化情報に関する4つの専修において、学生に研究題目を課し、特別実験を行う。実験は課題に応じて7号館実験室、奥多摩演習林などを利用する。課題に適した材料を選択し、適切な調査方法、適確な実験機器の操作、精度高い解析等を行い、論文を作成する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

造林学	治山・緑化学	林業経営学	林業経済学
木材工学	林産化学	森林生態学	森林政策学

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
	森林生態学分野 治山・緑化学分野 造林学分野 林業工学分野 木材工学分野 林産化学分野 林業経営学分野 森林政策学分野	森林環境保全、森林資源生産、森林資源利用、森林分化情報の専修において研究分野の専門性に特化した、あるいは横断的な研究課題に沿って進める。	研究課題の達成のために、研究課題に適した材料、調査方法、調査地、調査時期等を、指導教授との相談の上、早めに決める。実験機器の操作を安全かつ正確に行い、精度の高いデータを収集するとともに、解析等を適確に行う。課題に必要な文献調査、教員との論議、学会への参加等を行うこと。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）
指導教授により、適宜、周知する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）
指導教授により、適宜、周知する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

修士論文の作成状況により、評価する。

◆その他受講上の注意事項

独創性のある研究課題に取り組むこと。